

# 日本風力発電協会における (洋上) 風力人材育成の取組について



2026年6月11日

一般社団法人日本風力発電協会 (JWPA)  
人材育成推進部会 部会長 齊藤 智久

## 講師の紹介

JWPA 人材育成推進部会長（株式会社ユーラステクニカルサービス 代表取締役）

齊藤 智久

### ○風力発電業界 19年目

2001年3月： 大学院にて土木工学専攻（耐風工学）を修了

2001年4月～：プラント設備の構造設計(長い物,高い物担当)に従事

E.G.原子力発電所排気筒,LNG配管架構,風車支持物(タワー/基礎)等

2007年12月～：国内外の建設案件における計画,設計,工事管理（監理）業務に従事

2024年4月～：操業開始後の風車のメンテナンス業務を所管

# 組織の紹介

## ◆沿革

2001年 任意団体設立  
2009年 一般社団法人へ移行  
2010年 風力発電事業者懇話会 と合併  
2025年 新体制スタート

## ◆ミッション

風力発電の普及・拡大を通じて、人々に安心して安定した暮らしを届け、持続可能な社会の実現を目指す。

## ◆会員構成

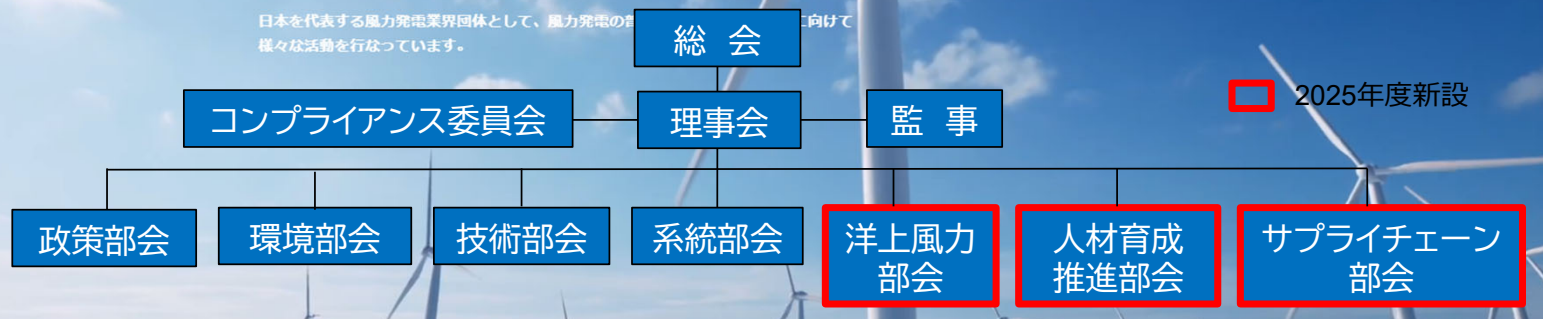
- 発電事業者からサプライヤー、コンサルタント、金融、地方自治体まで風力発電に係るあらゆる業種 **440法人・団体** (2026年6月1日現在)
- 国内風力発電設備容量の約80%を会員がカバー

## ◆協会活動内容

セミナーやイベントの開催から業界として取り組むべき諸課題の抽出、対応解決等について調査・研究、検討、立案する各種部会活動等、風力発電の普及促進を目指し様々な活動を行っています。

### 【JWPA組織図】新しい未来を、風の力で創る。

日本を代表する風力発電業界団体として、風力発電の普及促進に向けて様々な活動を行なっています。



# 人材育成推進部会設置の理由

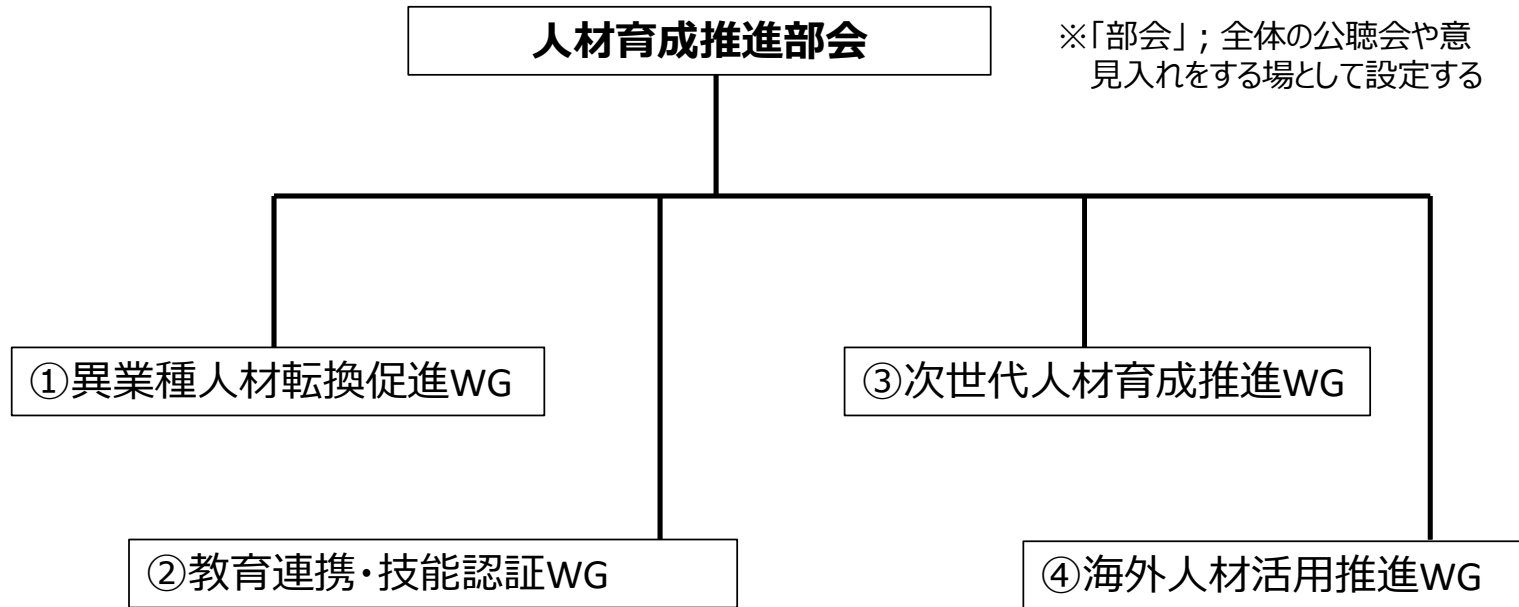
## 【設立趣旨】

- 風力発電の主力電源化に向けて、人材の育成は「一丁目一番地」であり、JWPAとしても、教育・研究機関や地方自治体、関係府省庁と連携して、できる限りの貢献を行っていくことが必須。
- 毎年数千人規模の必要人材を継続的に確保していくため、即戦力人材の育成、将来人材・教育人材の育成を官学産が連携して計画的に進めていくべきである。  
(人材育成\_JWPA政策提言(2024年11月)より)
- 加えて、人材育成のため予算措置、および風力発電産業の魅力向上のためのPRを実施すべきである。  
(人材育成\_JWPA政策提言(2024年11月)より)

## 【組織の形態】

- 「部会」として設置
  - ✓ この人材育成を考える組織体は、長期的視野に立って取り組む必要があり、ひとまず、2030年までのロードマップを作成し、実行していく事を確認。

# 体制図



## 【留意事項】

- WGは作業会の位置付けとし、作業が出来る会社（人）で構成する
- WGが機能するよう、JWPA部会（事務局）として各WG活動に必要な会社（人）で組成する

# 現状課題と各WGの果たすべき役割

No.	WG名称	現状課題	目的/役割	対象
①	異業種人材 転換促進 WG	<ul style="list-style-type: none"> <li>・興味は示しつつも動向確認中。</li> <li>・風力業界の詳細が良く解らないと感じている企業（人）が多い。</li> </ul>	不足する人材の確保の1手段として、異業種からの転換に向け、具体的な数値を前提とした魅力、情報の発信を行う。	造船、エンジ会社、海運会社等異業種企業
②	教育連携・ 技能認証 WG	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洋上案件を契機として各地で教育機関が立ち上がっている。</li> <li>・各機関独立した動き（バラバラの動き）となっており、ターゲット層に対し、発信力、影響力、効果等も大きくなっていない。</li> </ul>	設立されている風力関連の教育機関（団体）の見える化と情報の発信、ネットワーキングを行う。	風力人材育成団体
③	次世代人材 育成推進 WG	<ul style="list-style-type: none"> <li>・風力発電自体は、ざっくり理解しているが、自分事の範囲に入っていない。</li> <li>⇒この業界に興味を持っていない。そのため、働く事がイメージできていない。</li> </ul>	既存の学術団体（JWEA、大学等）との連携による、風力産業の魅力発信、学生の取り込みを行う。	大学等学術団体（学生/教職員）
④	海外人材 活用推進 WG	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（人不足であり）活用したいが、アプローチ先が解らない。</li> <li>・言葉の問題があり、活用に消極的。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外人材派遣先企業と受け入れ企業の紹介・マッチングを行う。</li> <li>・入管法等関連する法令の改定等の申し入れを行う。（必要な場合）</li> </ul>	人材派遣会社 風力関連企業

## 2. 情報の集約・発信について

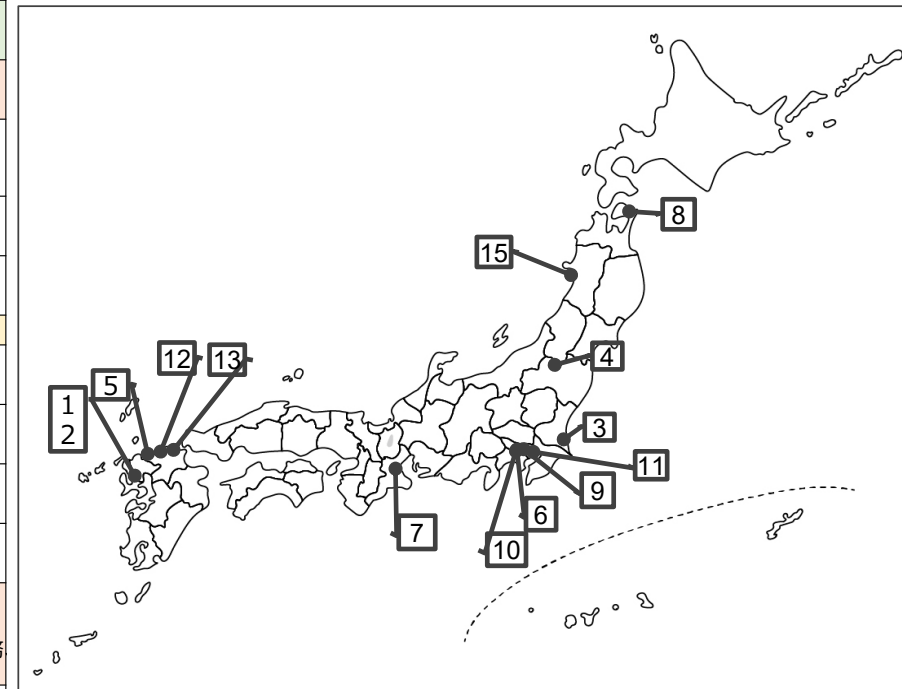
### 風力人材育成組織一覧

# 風力人材育成組織（社会人向け）

No.	教育/トレーニング機関名	対象	概要/分野
1	<a href="#">長崎海洋アカデミー</a>	社会人 船舶、金融・保険、自治体等	事業開発;EPCI;O&M;洋上風力全般、認証・保険・ファイナンス、浮体式、風況海象解析、港湾工事・洋上施工、HSE、送電システム、漁業共生（2026年度開講予定）、O&M（2027年度開講予定）
2	<a href="#">NOA TRAINING</a>	社会人	GWO訓練の提供 O&M
3	<a href="#">ウィンド・パワー・トレーニングセンター</a>	社会人	GWO訓練の提供 O&M
4	<a href="#">FOMアカデミー</a>	社会人	GWO訓練の提供 O&M、EPCI、技術者育成
5	<a href="#">九州大学洋上風力研究教育センター (RECOV)</a>	社会人	洋上風力産業エンジニア向け人材育成プログラム
6	<a href="#">MOL Dynamic Position Training Centre (MOL Maritex Co., Ltd.)</a>	社会人、船舶、	O&M Nautical Institute Dynamic Positioning Operator Certification
7	<a href="#">セントラルウインドアカデミー</a>	社会人	GWO訓練の提供 O&M
8	<a href="#">イオスエンジニアリング&amp;サービス株式会社 EESTトレーニングセンター</a>	社会人	GWO訓練の提供 O&M
9	<a href="#">東京電設サービス株式会社</a>	社会人	受変電設備の取扱いなどの研修
10	<a href="#">ジラフワークトレーニングセンター</a>	社会人	GWO訓練の提供 O&M
11	<a href="#">ユーラストレーニングセンター</a>	社会人	GWO訓練の提供 O&M
12	北拓 洋上風力発電O&Mに特化したトレーニング設備（北九州トレーニングセンター）	社会人	GWO訓練の提供 O&M
13	<a href="#">ニッスイマリン工業株式会社 日本サバイバルトレーニングセンター</a>	社会人	GWO訓練の提供 O&M
14	<a href="#">産学連携洋上風力人材育成コンソーシアム (IACOW:アイ・エイ・シー・オー)</a>	大学生、大学院生	事業開発;EPCI;O&M;科目名：風車工学、漁業共生・ステークホルダーマネジメント、発電所運用・メンテナンス、エネルギー政策・制度（準備中：ビジネス・イノベーション、プロジェクトマネジメント、金融・保険・法務浮体式洋上風力）
15	<a href="#">風カトレーニングセンター秋田塾</a>	社会人	GWO訓練の提供 O&M

## 【凡例】

エンジニア育成プログラム
安全トレーニング(GWO)
風力メンテナンステクニシャン育成プログラム
受変電設備限定プログラム



※WG2活動のアンケート調査によるリスト

# 風力人材育成組織/学術機関（次世代人材向け）

No.	団体名	対象	概要/分野	備考
1	<a href="#">九州大学洋上風力研究教育センター (RECOW)</a>	社会人（一部大学生、大学生、大学院生）	洋上風力産業エンジニア向け人材育成プログラム	
2	<a href="#">産学連携洋上風力人材育成コンソーシアム (IACOW:アイ・エイ・シー・オー)</a>	大学生、大学院生	事業開発;EPCI;O&M;科目名：風車工学、漁業共生・ステークホルダーマネジメント、発電所運用・メンテナンス、エネルギー政策・制度（準備中：ビジネス・イノベーション、プロジェクトマネジメント、金融・保険・法務、浮体式洋上風力）	
3	洋上風力人材育成推進協議会 (ECOWIND)	高専生	カリキュラム、副教材	
4	日本財団オーシャンイノベーションコンソーシアム	大学生、大学院生	海洋開発サマースクール、業界セミナー、現場体験セミナー、設計・製作セミナー、課題解決型プロジェクト演習	
5	日本風力エネルギー学会	小、中、高、高専、大学生、大学院生	工作教室、表彰（風車コンテスト、優秀修士論文賞）、若手交流会	
6	<a href="#">世界洋上風力フォーラム (WFO)</a>	大学生、大学院生	Offshore Wind Student Day（「エネルギー」について考え、洋上風力業界について知る機会を作ることを目的としたセミナー）	
7	北九州市	大学生、大学院生	洋上風力キャンプ×SDGs	
8	洋上風力発電秋田学生ワークショップ実行委員会	大学生、大学院生	洋上風力発電と地域との価値共創を考える学生ワークショップ	毎年、成果発表をGOWSで実施。
その他	<a href="#">東京大学先端科学技術研究所センター いわき市</a>	小、中、高専生	地域連携協定に基づく各種取組 インターンシップ、出前授業他	地域連携協定

※WG3活動によるリスト

## 情報の集約・発信について ～風力人材育成組織～

既に、これだけの外部育成組織、団体ができている。  
既に、これだけの助成制度もスタートしている。

しかしながら、各機関独立した動き（バラバラの動き）となっており、ターゲット層（風力人材の育成する側、される側）に対し、発信力、影響力、効果等も大きくなっていない状況…

よって、JWPAとして、以下の取組を行って行きます。

- ① これらの組織を見える化(見える化)し、育成組織・団体と受講者をしっかり結び付ける事
- ② これらの組織の見える化(見える化)作業を通し、組織間の「抜け・漏れ」や大きな重なりを起こさないような誘導を行い、個々の育成組織・団体を有機的に、効果的に繋ぎ、業界一体で育成体制を構築する事
- ③ 受講後の進路や取得できる資格を見える化し、業界へ「人」、「スキル」の定着を図る事

### ※只今準備中

JWPA HP における人材育成部会の成果共有の場

[Http://.....](http://.....) 工事中です。完成次第ご案内させていただきます。

### 3. JWPAが志向する人材育成の今後

# 人材育成推進部会の中期3ヶ年計画（2030年度達成目標）

将来を見据えたヒトづくり、モノづくりの基盤構築を牽引する

（長期目標）

2030年度までに達成したいこと

## ①異業種人材転換促進WG

- 他業種から風力業界への転入、配置転換が起きている。



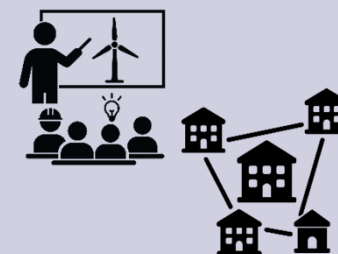
## ②教育連携・技術認証WG

- 官民の人材育成機関と連携したネットワークによる人材の循環が行われている。
- 技量認定制度が安定運用されている。



## ③次世代人材育成推進WG

- 次世代人材が風力業界での仕事をイメージできる。
- 風力業界で働きたいと思う次世代人材が2025年度比で増加している。
- 学術団体及び教育機関（JWEA、大学、高専、高校等）と連携して風力業界の魅力発信が行えている。

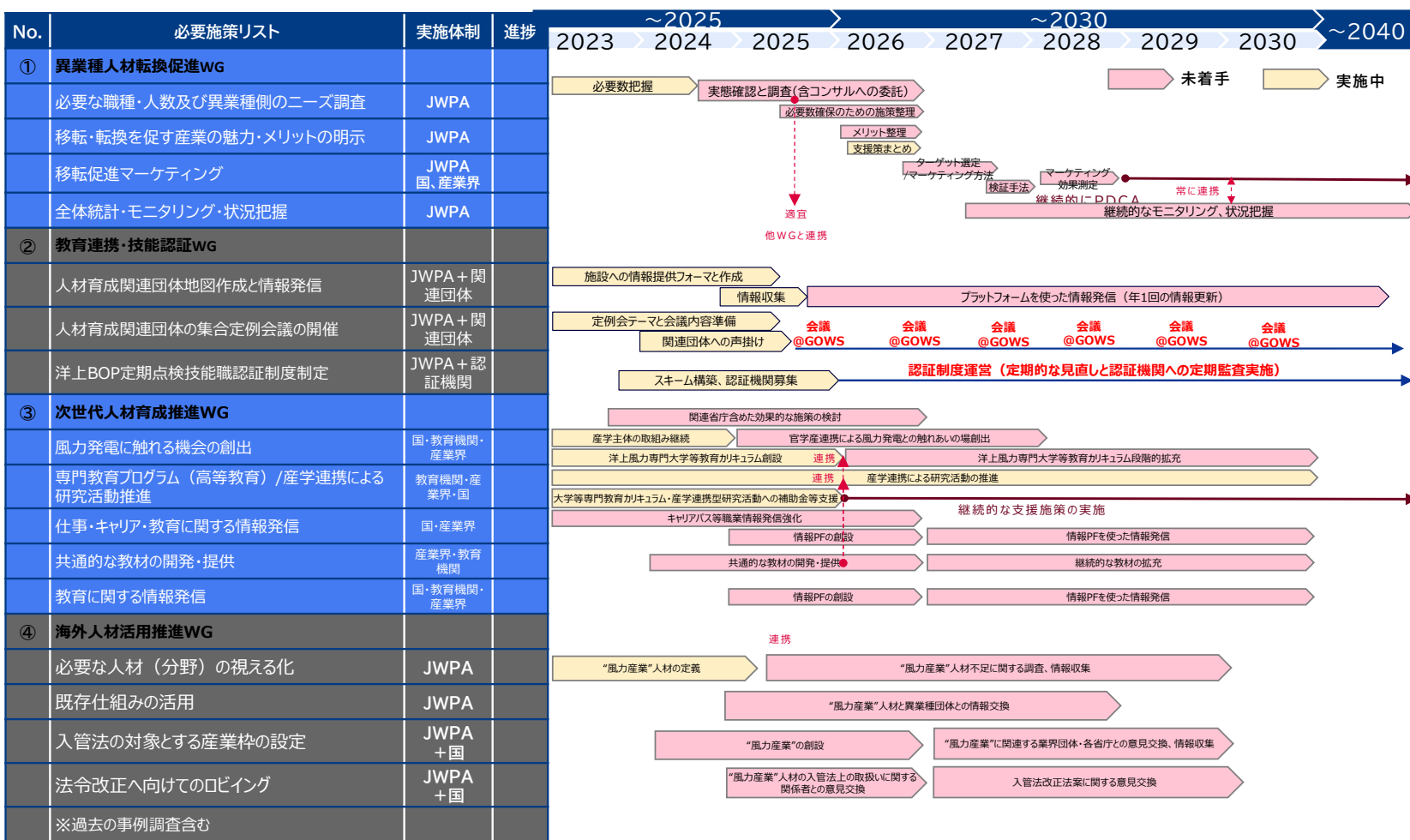


## ④海外人材活用推進WG

- 適切な割合で海外人材が流入することで人材不足状況が改善している。
- 入管法等関連する法令の改定、もしくは柔軟な解釈・運用がなされている。



# 6. ロードマップにおける進捗(2025年度/2026年度)



2025年度 実施事項	2026年度 実施予定事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>現状の人員不足状況の概況調査 (AI活用)</li> <li>2026年度コンサル/調査会社への調査委託仕様書の作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンサル/調査会社を活用した現状人材数調査(有資格者数など)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>教育機関の一覧化(マップング含む)</li> <li>各機関のネットワーク活動開始(セミナー参加2回)</li> <li>関連機関の会合開始(ただし、非公式)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>機関の一覧化(マップング含む)更新</li> <li>各機関のネットワーク活動の仕組み化/定着化</li> <li>関連機関の会合定着化</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>機関の一覧化(マップング含む)完了</li> <li>JWEAとの人材育成に関する取り組み連携合意</li> <li>業界レベル用ハルティ人材作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>機関の一覧化(マップング含む)更新</li> <li>JWEAとの人材育成に関する取り組み(2件以上)</li> <li>仕事/キャリア/教育に関する情報発信(2件以上)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>「船舶・船員に係る規制緩和」に係る勉強会開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「入管法」に係る勉強会開催</li> <li>現行法で適用可否業種の類型化</li> <li>あるべき姿とそこに向けての打ち手策定</li> </ul>

ご清聴ありがとうございました！

当協会の取組に少しでもご興味を持たれた方いらっしゃいましたら、ご連絡をお願いします。

是非一緒に、取り組みを進められればと思っております。